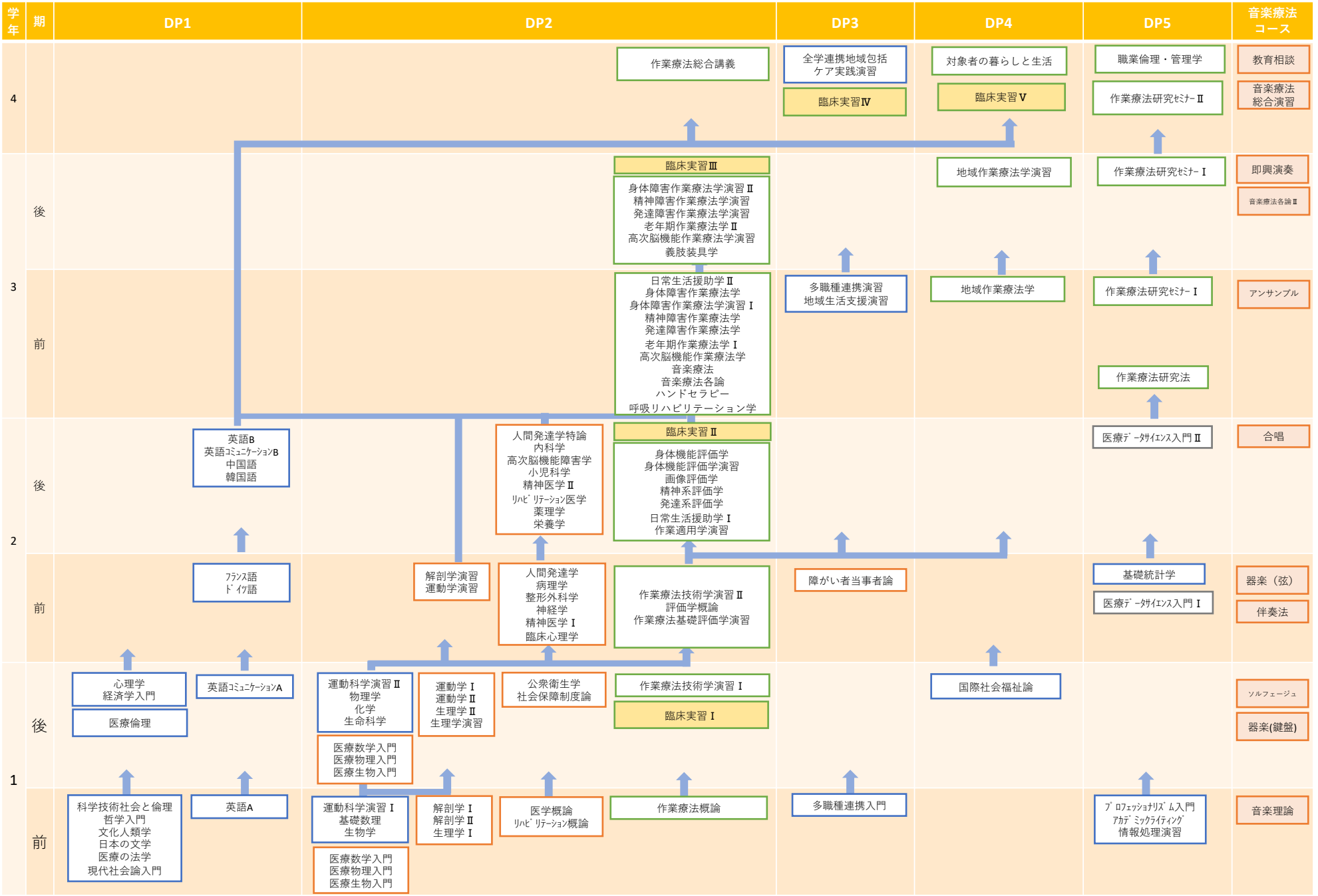


DP1：生命の尊重と個人の尊厳を基盤とした幅広く深い教養と豊かな人間性、高い倫理観を持ち、優れたコミュニケーション能力を身に付けている
DP2：作業療法に必要な基礎的専門知識と技術を習得し、科学的思考のもと実践する能力を身につけている
DP3：リハビリテーションの概念を深く理解し、保健・医療・福祉をはじめ多様な分野の専門職種と連携・協働し、対象者中心のチームアプローチを実践する能力を身につけている
DP4：リハビリテーション専門職として、地域および国際的な視野でリハビリテーションの発展に貢献する能力を身につけている
DP5：常に変化する社会の要請を理解し対応できるよう生涯にわたって研鑽に努め、自らの専門領域を発展させる姿勢と自己学修力を身につけている